

●新型コロナウイルス感染症

今年一年を振り返りますと、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症への対応に当たる一年でした。本町における新型コロナウイルス感染者数は、約9ヶ月間で2,132人、昨年は1年間で89人でした。なお、9月26日以降の感染者数については、国の全数届出の見直しにより、当町の感染者数は把握できておりません。

『新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種』については、2月から初回接種完了者を対象に3回目の接種を行い4月に完了しました。また、7月から60歳以上の方を主に4回目の接種を行い、同月内に集団接種は完了しました。

『5歳から11歳の小児用ワクチン接種』については、初回接種を3月から実施し、3回目の接種を10月に行いました。

『オミクロン株に対応したワクチン接種』については、初回接種完了者等の12歳以上の方を対象に10月23日から行い、年内にはほぼ完了する見込みとなっております。

いずれも町民体育館における集団接種と、医療機関における個別接種を併用しながら実施しております。

●非課税世帯への臨時特別給付金

住民税均等割非課税世帯へ支給する「非課税世帯及び新型コロナの影響による家計急変世帯」への臨時特別給付金(1世帯当たり10万円)の初回振込みを令和4年2月14日に行い、これまで述べ785世帯へ振込んでおります。今後も未支給者の中で、未申告の世帯や家計急変世帯への調査を継続的に行い、職権による調査や本人からの申請に基づき、順次振込を行っていきます。

○低所得子育て世帯(ひとり親以外)に対する特別給付金

低所得子育て世帯(ひとり親以外)の子供たちに支給する「低所得子育て世帯(ひとり親以外)に対する特別給付金(子供1人当たり5万円)」の初回振込を令和4年7月28日に行いました。初回の対象者は83名で、振込み金額は415万円でした。令和4年11月末現在で、これまで延べ100名で500万円の振込が完了しています。

○上益城5町ごみ処理施設

昨年11月、上益城5町は大栄環境（株）と石坂グループの2社と県知事の立会いの下、県庁で調印式を行い「覚書」を締結し、ごみ処理施設整備に関して協議することを確認いたしました。

今年3月には、環境アセスメント実施に向けた「基本協定書」を締結し、5月に大栄環境（株）と石坂グループが出資した新会社「シムファイブス」が設立されました。この新会社において、ごみ処理施設建設における環境アセスメントを9月から、約3年半かけて実施することになりました。

これから、環境アセスメントに関する調査を経て、各手続きが進めば、上益城広域連合にて土地の造成を行い、新会社によるごみ処理施設の建設を行うことになります。

今後も、各関係機関との協議や調整を行い、事業の進捗など随時情報発信しながら事業を進めて参ります。

○GIGAスクール構想

インターネット回線の改修を行い、すでに小中学校へ導入しているタブレット端末や電子黒板の利便性が向上し、授業での活用が広がっています。

○西小学校施設

本校舎東側に増築した校舎は、4月から利用を開始し、本年度は低学年の教室として利用しています。

また、夏休みの期間を利用して体育館屋根の改修工事を行い、更に教職員の増加に伴い手狭になった職員室の拡張工事を9月から着手し、来年3月までに完成予定です。

○給食センターの建築

給食センター建設事業については、昨年9月より工事に着手し、今年8月に完成いたしました。2学期から供用開始し、安心で安全な学校給食の提供を実施しています。

○嘉島町総合運動公園

近年、サッカーでの公園利用者が多く、利用者のニーズにこたえるため、サッカーコートの増設を計画していたところ、熊本県サッカー協会からサッカー場の共同整備の提案を受け、令和元年から官民連携による事業として、総合運動公園の「東エリア」の拡張工事を行ってまいりました。

町が用地買収から造成工事までを行い、拡張部分に(株)熊本県フットボールセンターが人工芝のサッカー場2面や地域の交流スペースなどを整備し、それぞれが負担する形で事業を進め、今年11月に全ての施設が完成をしたところです。

今後も、運動公園の拡張や追加整備を視野に入れながら、町のスポーツ振興の拠点として、地域住民の健康増進に努めて参ります。

○企業誘致

企業誘致につきまして、今年4月に食品容器や包装資材の卸売りを手掛けるニシヤ商事株式会社の熊本営業所移転・新設に係る立地協定を締結しました。

敷地面積約4,050平方メートル、投資金額4億円で令和5年10月着工、令和6年4月に操業開始の予定です。

また、当社を含む上島北鶴・鯉太郎丸地区計画区域(約3.9ha)には他4社の進出が予定されています。

企業の進出は、地域活性化や雇用の創出が期待されることから、今後も積極的に企業誘致を進めてまいります。

(9月以降) 町政報告事項 (令和4年12月)

●新型コロナウイルス感染対策関連 ○その他

●新型コロナウイルス感染症

熊本県が新型コロナウイルス感染拡大を受け、8月に出していた「BA.5対策強化宣言」は、病床使用率の低下、新規感染者数の減少により、9月16日で解除になりましたが、11月中旬から全国的に新規感染者数が増加傾向であり、第8波に突入したとみられております。

『5歳から11歳の小児用ワクチンにおける3回目接種』については、10月22日に町民体育館において集団接種を実施し、85名の方が接種されました。

『オミクロン株に対応したワクチン接種』については、3回目接種完了者で12歳以上60歳未満の方を対象に、4回目の接種を行いました。接種間隔については、5ヶ月以上経過から3ヶ月以上経過に短縮されました。

接種方法については、集団接種を10月23日から11月12日まで町民体育館で行い、個別接種を11月14日から医療機関において開始しました。

また、接種間隔が短縮されたことにより、60歳以上の方や医療従事者の方等で5回目の接種対象者については、10月26日に接種券等を送付し、集団接種を11月19日から11月27日まで行い、個別接種を11月25日から開始しました。

『乳幼児のワクチン接種』については、11月8日に接種券等を送付し、11月26日から接種を開始しました。

対象者については、生後6ヶ月から4歳の者が対象で、3回の接種が必要となります。原則20日間以上の間隔において2回接種し、その後55日間以上の間隔において3回目を接種します。

接種方法については、医療機関による個別接種で実施しております。

○人口1万人到達

人口1万人は大きな目標でもあり通過点ですが、今年の8月、嘉島町の人口が1万人に到達し、10月1日には1万人目の町民家族に記念証を交付いたしました。

全国的に人口の減少が進み地方創生が叫ばれるなか、これまで取り組んできた、河川改修などによる治水対策、住宅地の整備や企業誘致による雇用機会の確保などにより、1万人に到達しました。これは昨年の人口増加率県内市町村でトップでした。これからも「ゆうすいの杜」を中心に、区画整理事業が進み人口増加の傾向であります。今後も安全で安心な魅力ある町づくりに取り組んでまいります。

○乗合タクシー事業

現在の公共交通網を補完するための新たな地域公共交通、「乗合タクシー」の導入に向け、10月17日から11月16日までの1か月間、実証実験を行いました。

今後、実証実験による結果を分析したうえで、嘉島町地域公共交通会議にて内容を審議し、来年2月には本運行を開始したいと考えていますが、これまでの「高齢者バス、タクシー券」の交付につきましては、80歳以上の免許証を持たない者及び75歳以上で、介護保険の認定を受けている者（要支援を含む）に対しては、来年度以降も引き続き交付する予定です。

また、この乗合タクシーの愛称については多数の応募の中から「ゆうすいGO（ごう）」を採用いたしました。

嘉島町のイメージに合致する作品であり、長く町民の皆様に親しまれ、多くの方に利用いただけるよう事業に取り組んでまいります。

●プレミアム付商品券(第3弾)の実施

コロナ禍において、エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けている地域経済や住民生活の緊急支援として、嘉島町内の事業所・店舗で利用できるプレミアム付商品券事業（第3弾）を実施いたします。財源は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、交付金充当率10割の事業になります。予算確保につきまして、年度内完了が条件になりますので先の臨時会にて、ご承認をいただいているところです。

商品券を12月12日から23日まで販売し、有効期限は来年1月末までと大変短い期間となりますが、物価高騰の影響を受けている家計負担を軽減し、地域経済の活性化を図ります。

また、農業者への支援として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、一定の要件を満たす個人の農業者に対し4万円、法人に8万円の支援をするための予算を本定例会に、ご提案させて頂いているところです。これは、農業用資材や肥料等が高騰していますが、米の販売金額が昨年より安いなど、農家に対しての経済的支援を行うものです。

本定例会でご承認をいただいた後、12月末には振り込みを開始する予定です。

○リサイクル事業に関する協定

嘉島町とサントリーグループと協働で取り組む、ペットボトルから再度ペットボトルに再生する「ボトルt o ボトル」というリサイクル事業の協定調印式を11月24日に行いました。

この事業に取り組むことで、新たに原油からペットボトルを作るのに比べ、CO₂を約60%削減することができます。

本協定に伴い、各家庭で排出される家庭ゴミにおいて、ペットボトルを分別し、資源ゴミとして出していただくことで、町民一人一人が脱炭素社会の実現に向けた取り組みに参加することになります。

今後もしリサイクル事業における資源の有効利用の促進、並びに持続可能な循環型社会の実現に向けた取り組みを推進して参ります。

○中学校屋根改修設計及び小中学校施設計画

老朽化した中学校体育館屋根の改修工事を行うため、現在、設計業務に取り掛かっており、本年度中に業務を完了し、来年度以降、改修工事を予定しております。

また、児童生徒数の増加に伴う、小中学校の施設計画作成業務についても、10月から業務に着手しております。

○下水道事業

9月以降、東部台地土地区画整理事業に伴う井寺地区の嘉島2号污水幹線（7工区）管渠築造工事及び西村東地区枝線築造工事（10工区）を発注しました。今後も、引き続き井寺地区、西村地区及び上仲間地区の管渠整備を進めてまいります。

○社会教育関係各種イベント

例年6月に開催の「町一般男女バレーボール大会」、11月開催の「ジョイフルスポーツかしま」と「町内駅伝大会」及び12月開催の「人権を考える町民の集い」は、本年度もコロナ禍の影響により中止となりました。

7月開催の上益城郡民体育祭、9月開催の熊本県民体育祭については、感染予防対策を講じながら開催されました。

また、12月11日開催の上益城郡町対抗駅伝大会及び、来年2月12日開催の郡市対抗熊日駅伝については、開催予定となっております。

なお、1月8日(日)開催予定の成人式については、「二十歳を祝う会」に名称を変更し、感染対策や来賓を制限して町民会館ホール「アクア」で開催を予定しております。